



夢を拓く



校訓「咲き誇る」
伊豆の国市立大仁中学校
学校だより No. 9
令和6年 1月24日（水）

令和6年能登半島地震を受けて

静岡県PTA連絡協議会 会長 宮下 修一

本年1月1日に、能登半島を中心に石川県・富山県・新潟県等に大きな被害をもたらした令和6年能登半島地震が発生いたしました。死者は200人、負傷者は1000人を超え、今なお行方がわからない方も多数いらっしゃいます。また、住宅被害は1万5000棟以上に及び、多くの方が厳しい避難生活を続けておられます。お亡くなりになったみなさまのご冥福と行方不明のみなさまのご無事を心からお祈り申し上げますとともに、被災されたすべてのみなさまに心からお見舞い申し上げます。

（中略）

また、被災者のみなさまのうち、中学生以下のお子さまとともに、静岡県内に避難をされた、また避難を希望されている方がいらっしゃる場合には、避難先の地域のPTAや学校と連携しつつ、お子さまの学習環境が万全なものとなるように全力で支援してまいります。

南海トラフ地震や東海大地震等の大地震が発生する可能性が高いといわれている静岡県に住む者として、今回の地震は決して他人事ではありません。一日も早く被災地が復興し、子どもたちが日常の学校生活を取り戻すことができるよう、微力ながら応援できればと考えております。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

※アンダーライン：校長……文科省からも同様の通達がありました。本校もそのつもりで対応します。

県P連会長からこのようなメッセージが届きました。私たちも所属している組織ですから、思いと行動をひとつにしていきたいと思えます。

元日のおだやかな気分を一蹴した能登半島の災害は、それぞれの皆さんが、自分の置かれている立場から、自分のこととして思いを巡らせたことでしょうか。私は「学校サイドの人間」ですから、生徒や職員の安否確認の困難さや、学校が避難所となった事態を想定しました。また、授業日だったら、生徒を学校に留め置き、道路の安全確認をし、保護者と連絡をとり引き渡すことに注力することをイメージする契機ともなりました。大災害が発生した場合、行政や自主防災会が機能する保障はなく、日頃から、各個人や各家庭で、物的な備えとシミュレーションをしておくことがいちばん大切であることを改めて感じています。自分の命を守ることと、できるだけ他の助けを借りずに生活を維持すること、これが災害を最小限に留める個人の責任ということになるのでしょうか。

「想定外」という言葉が以前よく用いられましたが、予想されない状況に柔軟に対応できる力こそ、まさしく今、子供たちに求められている「生きる力」です。ふと、情報ツールに頼りすぎている現実に突き当たります。端末が機能しない状況をも、学校として想定しておかなければなりません。

「時を選ばず」「忘れた頃にやってくる」と昔から言われていることを、全国民が目の当たりにした年の初めでした。被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

給水車で現地支援に赴いた伊豆の国市の職員の方々には、謹んで敬意を表します。

（文責：校長）

★保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

						(%)
	質問項目	よい	おおむねよい	あまりよくない	よくない	肯定的な回答
1	お子さんは、夢や目標をもって生活していると思う	16.9	50.7	28.4	4.0	67.7
2	お子さんは、自分で考え、判断・決定して行動していると思う	18.0	66.5	13.5	2.0	84.5
3	お子さんの学校生活は、楽しく充実していると思う	34.8	55.7	8.0	1.5	90.5
4	お子さんは、人の話をよく聞いていると思う	16.9	57.2	23.4	2.5	74.1
5	お子さんは、自分の考えを話すことができていると思う	16.6	55.8	25.6	2.0	72.4
6	お子さんは、読書に親しんでいると思う	16.0	19.5	42.0	22.5	35.5
7	お子さんは、自分に必要な家庭学習に取り組んでいると思う	10.0	44.0	35.0	11.0	54.0
8	お子さんは、テストに向けて計画を立て、勉強を進めていると思う	17.0	40.0	32.5	10.5	57.0
9	お子さんは、ALTとの英語の授業やALTとのかかわりを楽しんでいると思う	13.7	55.8	26.4	4.1	69.5
10	お子さんは、家庭や地域において、気持ちのよいあいさつをしていると思う	21.9	56.2	20.9	1.0	78.1
11	大仁中学校の生徒は、地域での交通マナーを遵守していると思う	14.8	65.3	16.8	3.1	80.1
12	学校は、親身になって生徒に寄り添い、一人一人を大切にしていると思う	26.2	67.2	6.7	0.0	93.3
13	お子さんは、睡眠、食事等に気をつけ、規則正しい生活をしていると思う	15.4	47.8	31.8	5.0	63.2
14	お子さんのメディア(スマホ、ゲーム等)の使用方法、時間は適切であると思う	8.5	33.3	42.8	15.4	41.8
15	お子さんの検診結果によって、適切に受診している	47.0	42.9	8.6	1.5	89.9
16	お子さんは、体力管理や体力向上に努めていると思う	28.0	46.5	21.0	4.5	74.5
17	学校は、保護者や外部機関等と連携して生徒を指導・支援している	26.7	61.0	12.3	0.0	87.7
18	学校は、おたよりやHP、メール等によって家庭・地域への情報発信を行っていると思う	36.3	58.2	5.0	0.5	94.5

記述欄には、学校へのご意見とともに、あたたかい励ましの言葉等もいただき、ありがとうございました。今後も学校教育活動へのご協力をお願いいたします。

学校教育活動について



膨れ上がっていた学校教育活動の精選が進み、通常の授業等に落ち着いて取り組める環境が整ってきました。行事、部活動等は限られた時間の中で、目標を明確にして取り組んでいきます。今年度より朝読書の時間をなくしました。これは、「読書をしなくてよい」ということではなく、その10分を部活動や委員会活動等に回すためです。図書委員会を中心に読書の啓発を進めていきます。ご家庭でもぜひ本を読む、本を手にする環境づくりをしてみてください。

登下校時の送迎について



生徒の登下校は、原則、徒歩です。かなり距離がある地区もありますが、できるだけ自分の足で歩かせてください。通学する生徒の安全確保のため、乗降は北駐車場をお願いしています。学校周辺の道路はたいへん狭く、見通しもよくないところが多いです。近隣の皆様にも配慮し、速度を抑え、安全運転でお願いいたします。

★アルミ缶回収にご協力ありがとうございます



美化福祉委員会を中心に、アルミ缶回収を行っています。

不要なアルミ缶がありましたらぜひご協力ください。

- ・回収日：随時回収中（大量に持ち込んでいただく際はご連絡ください。）
- ・方法：①アルミ缶の中を水洗いして、水気を切る。

②軽くつぶし、ビニール袋等にまとめて持参。旗立て台の下に置く。

※スチール缶、スプレー缶等、アルミ缶以外のものが混ざらないようにしてください。

